

- ④ 事務職員の服務・勤務
- ⑤ 給与関係事務
- ⑥ 各種補助金関係事務
- ⑦ 福利・厚生事業と各種給付事務

⑧ 事務職員研修会

ア 目的

三年経験以上の事務職員に対して、服務・勤務並びに学校事務についての研修を行い、その資質の向上をはかるとともに学校運営の適正を期する。

イ 主催 福島県教育委員会

ウ 期 日 5月18日～20日 (1班)
5月28日～30日 (2班)

エ 会 場 福島県教育センター

オ 参加者

昭和52年度以前に採用された事務職員で、各教育事務所長の推せんを受けた100名

カ 講師

福島民報編集局次長、義務教育課長、同主幹、同管理主事、総務課係長、同管理主事、財務課係長、福利課係長

キ 内容

- ⑦ 事務職員の職務
- ① 法学概論・行政法等
- ② 講演「国際社会に生きる日本の課題」
- ③ 財務会計一般
- ④ 給与関係事務
- ⑤ 福利関係事務
- ⑥ 教職員の服務・勤務

(4) 内地留学

① 目的

公立小・中・養護学校教員に対し、学校教育に関する専門知識並びに技能を習得させ、本県教育の推進に貢献できる者を養成する。

② 研修機関 筑波大学

③ 研修期間・研修生

ア 前期 昭和56年4月1日～昭和56年9月30日

福島市立北沢又小学校教諭 椎名 隆

会津若松市立城北小学校教諭 成田 正守

双葉郡富岡町立富岡第一中学校教諭 武内 敏英

イ 後期 昭和56年10月1日～昭和57年3月31日

岩瀬郡鏡石町立鏡石中学校教諭 小山 泰雄

白河市立白河中央中学校教諭 三瓶 照夫

いわき市立平第二中学校教諭 金成 邦夫

④ 研修内容 生徒指導、道徳、特別活動

(5) 教職員研究奨励

① 趣旨

公立幼稚園・小・中・養護学校教職員より教育実践に基づく実践研究論文を募集し、教職員の自主的な研究を推奨することによって、研究意欲や専門性の向上に資し、もって本県教育の振興を図る。

② 主催 福島県教育委員会

③ 応募資格 福島県公立幼稚園・小・中・養護学校教職員

④ 応募方法

ア 実践研究論文とする

イ 学校・学年・学級経営、学習指導、生徒指導、養護教育、へき地教育等学校経営にかかわるもので、日常実践研究した内容とする。

⑤ 応募数 81編

⑥ 審査員

郡山女子大学短期大学部教授 長谷川 寿郎

学校法人電気学園福島高等学校長 栗原 喜蔵

福島大学教育学部教授 蜂谷 剛

⑦ 入賞者

ア 特選

氏名	所属校・職名
加藤 隆	二本松市立二本松南小学校教諭
渡部 裕之	郡山市立橋小学校教諭
穂積 邦明	二本松市立二本松第一中学校教諭
星 春夫	西白河郡中島村立中島中学校教諭

イ 入選

氏名	所属校・氏名
尾形 明子	福島市立蓬萊小学校教諭
渡辺 キミエ	郡山市立大成小学校教諭
清野 要	福島市立野田小学校教諭
市川 洋子	安達郡岩代町立新殿中学校教諭
水澤 繁雄	河沼郡河東町立河東第三小学校教諭
星 信子	相馬郡新地町立新地小学校教諭
渡部 あつ子	南会津郡南郷村立南郷中学校養護教諭
吉田 聡	いわき市立貝泊小学校教諭
宮森 幸運	会津若松市立城西小学校教諭

3 教育課程

(1) 教育課程編成・管理講習会

① 趣旨

教育課程の編成及び管理の基本的事項についての説明と研究をとおして、学習指導要領改訂の趣旨をふまえた適正な教育課程の編成と実施により、本県学校教育の改善充実を図る。

② 主催

福島県教育委員会

③ 期日・会場

〈小学校〉

11月24日 県中管内1会場

11月25日 県中管内1会場

11月30日 会津・南会津管内2会場

12月7日 県北管内1会場

12月8日 県北管内1会場

12月17日 相双・いわき管内2会場(小中合同)